

会員拡大委員会

2026年度年間計画

追求と協働で実現する、次代のリーダーシップ

作成日: 2026年12月10日

委員会の使命と年間テーマ



委員会の使命

会員拡大委員会は、新発田青年会議所 (JC) の持続可能な発展と活性化を担う重要な役割を果たします。

二つの柱を軸に活動を展開：

- ・ 「増やす拡大」 - 会員数の増加
- ・ 「減らさない拡大」 - 既存会員の満足度とエンゲージメントの向上

目標は「自然と人が集まる魅力的な組織づくり」です。



2026年度年間テーマ

「追求と協働で実現する、次代のリーダーシップ」

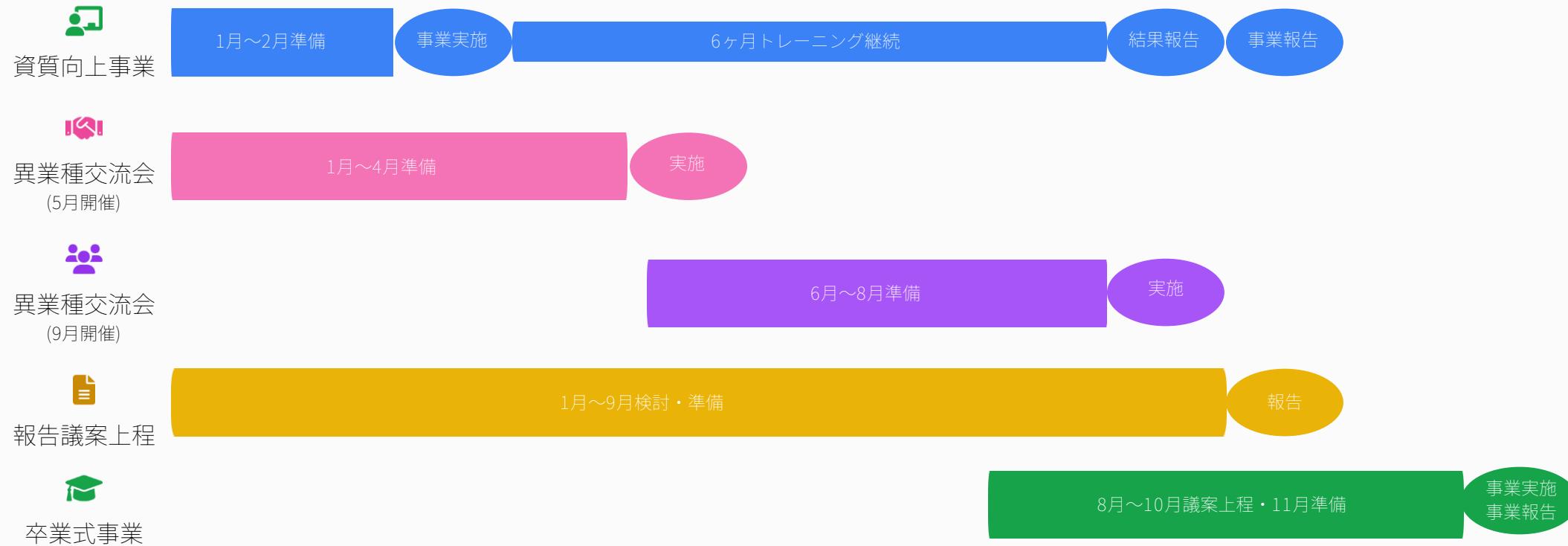
このテーマの意義：

- ・ 若手メンバーが自身の可能性を追求し、
- ・ その挑戦が周囲の共感を呼び、
- ・ 新たな仲間を巻き込むことで次世代を担うリーダーシップが育まれる

このテーマに基づき、メンバーが互いに刺激し合い、成長できる場を提供します。

年間活動ロードマップ

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月



凡例

- 資質向上
- 4月交流会
- 9月交流会
- 報告議案
- 卒業式

年間スケジュール詳細

各事業の具体的な日程と準備期間は以下の通りです。計画的な準備と実行により、各事業の成功を目指します。

開催月	事業内容	準備期間	担当
3月	 資質向上事業	1月～2月 3月開催	会員拡大委員会全体
4月	 異業種交流会付きセミナー	1月～3月 4月開催	新人メンバー2名
9月	 異業種交流会付きセミナー	5月～8月 9月開催	新人メンバー2名
10月	 報告議案上程	1月～9月調査/作成 10月報告	主担当2名
12月	 卒業式事業	8月～10月議案作成 11月準備、12月実施	委員会全員

異業種交流会付きセミナーの意義と戦略

— セミナー付き異業種交流会の意義

単なる名刺交換の場に留まらず、「**学び**」という付加価値を提供：

- 20～30代の潜在的候補者に対し、新たな知識やスキルを習得的機会を提供
- JCメンバーとの交流を通じて、組織の魅力を深く理解してもらう

— ターゲット設定

20～30代の社会人を主なターゲット。

「**学び**」「**スキルアップ**」「**人脈**」に強い関心を抱いている人。

— 実施スケジュール

年間 **2回** の定期開催：

5月

準備：1月～4月

9月

準備：6月～8月

— 新人メンバーの活用

各回、**新人メンバー2名が主担当**として企画・運営を行い、当事者意識を醸成し、実践的なリーダーシップの習得を促進。

— 会員拡大への戦略的アプローチ

- JCへの関心を高める
- 会員候補者を増加させる
- JCの魅力を高める

セミナーテーマ案と実施計画

💡 20~30代向けセミナーテーマ案

20~30代の社会人が関心を持つトレンドを調査（ストリートアカデミー株式会社の2024年12月～2025年2月末の20代受講データ分析）に基づき、以下のテーマを提案。



自己表現力強化

- ✓ 「魅せるプレゼン術」
- ✓ 「演劇メソッドで学ぶ対話力」



キャリア開発

- ✓ 「人生100年時代のキャリア戦略」
- ✓ 「若手リーダーの思考法」



スキルアップ

- ✓ 「ビジネスゲームで学ぶ課題解決」
- ✓ 「AI時代の情報整理術」

📅 実施計画



5月開催分

- ⌚ 準備期間: 1月～4月
- 👤 主担当: 新人メンバー2名



9月開催分

- ⌚ 準備期間: 5月～8月
- 👤 主担当: 新人メンバー2名

3月資質向上事業の計画



12月: トレーニング実践

- 事業当日まで委員会メンバー全員で毎日（できるだけ）トレーニングを実施。
- 開始前後で体重（体脂肪率）を測定、どれだけ変化したかを事業日に発表。
- 会員のモチベーションアップにつなげる



1月: 動画撮影・制作

- トレーニングの内容やポイントを紹介する動画を制作する。
- 事業後に全体LINEで配布し、トレーニングツールとして活用



3月: 事業実施

- 講師による「食事・睡眠・運動」に関する講話とトレーニング
- 事業後～8月まで全員に6ヶ月トレーニングをしてもらう

期待される効果

自身の健康意識の向上、運動の習慣化

→JC活動の質の向上、在籍中も卒業後も健康意識を持ち、精力的に活動できるようになる

3月資質向上事業 6ヶ月トレーニング

プロジェクト進行

事業後～8月末

全メンバーそれぞれに日々トレーニングを実施。
目標は週4日以上の継続

9月

メンバーのトレーニング結果を集計。
目標達成者にプレゼント

10月

報告議案上程

事業の狙いと内容

運動の習慣化

運動する習慣のない人へのアプローチ「0→1」
将来の健康に対する意識づけ

続けることでの気づき

継続することで変わることを実感
さらに続けるきっかけにする

期待される成果

- ・ 「続けること」の重要性を再確認
- ・ 「運動の継続」→活動にさらなる説得力
- ・ 体力向上により、仕事と活動の両立・活性化

12月卒業式事業・10月報告議案

12月卒業式事業

卒業式は、卒業生への感謝と敬意を表す重要な機会です。



8月 討議

事業コンセプト、規模、各所との調整や企画案の意見交換



9月 協議

各所との調整や企画案の検討



10月 審議

理事会への最終承認取得

報告議案「持続的な会員拡大」

青年会議所の未来を創造するための重要な提言です。

70周年に向けた**拡大方針**を明確にすることを目的としています。

報告議案の主要な要素:

2026年度の会員拡大活動の評価

70周年に向けたビジョン

具体的な拡大戦略

組織体制の強化

この報告議案は、青年会議所の未来への羅針盤となります。

メンバーの役割分担と協力体制

— 新人メンバーの役割

- ✓ JC活動に **新しい視点と活力** を吹き込む
- ✓ 企画・運営への **主体的な参画**
- ✓ 自身の **追求と成長** を実感する

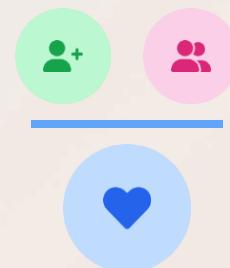
-- 既存メンバーの役割

- ✓ **経験と知識** を活かしたサポートと指導
- ✓ 組織の **継続と安定** の確保
- ✓ 新人メンバーの **育成** に注力

-- 全員参加型運営と一体感

会員拡大委員会の活動は、メンバー一人ひとりの主体的な参画と協力によって成り立ちます。

- ✓ 「**全員拡大**」の意識をもって、全員参加型の運営を徹底
- ✓ それぞれの **強みを活かし、互いに支え合い** ながら目標達成
- ✓ この **一体感** が、委員会の成功とJC全体の発展の原動力となります



全員で創り上げる未来

実現したい組織の姿

「自然と人が集まる魅力的な組織」の実現。入会歴の浅い若手メンバーが約4割を占めるJCにおいて、それぞれの強みを活かし、互いに支え合いながら成長できる環境の構築。

会員一人ひとりの成長

JC活動を通じて、会員一人ひとりが自己成長を実感し、その成長をJCの魅力とする好循環を生み出します。

全員参加型の運営

「全員拡大」を掲げ、委員会メンバー全員がそれぞれの役割を果たし、協力し合うことで組織全体の活性化を促進します。

「JCは『人生の学び舎』であり、奉仕、修練、友情の三信条のもと、新たな追求の旅が展開されます。」

メンバー全員が「JCに入って良かった」と心から思えるような、
活気に満ちた委員会、そして組織を共に創り上げていきましょう。